

命を大切にして生きる

～すべての人がともに生きる社会をめざして～

第29回
いのちの
講演会



お腹の赤ちゃんと共に生きる

～お腹の赤ちゃんを
みんなで迎える
町づくりへ～

チケット

一般1,000円 (当日1,200円)
学生 500円 (高校生以下無料 当日500円)

お問い合わせ

TEL/FAX (076) 242-4576 (藤本)
E-Mail embryo_isikawa@yahoo.co.jp

前売りチケット

山中温泉富士見町菊の湯近く
ささやカフェ(TEL0761-78-0036笹次)
でもお求めになれます

赤ちゃん連れ大歓迎!!

ご一緒にお聞き下さい

2025 **7/27**(日)
pm2:00～4:00 (pm1:30受付)

加賀市美術館ロビー

TEL(0761)72-8787

加賀市作見町リ1-4

JR加賀温泉駅

アピオシティ加賀横

駐車場はアピオシティ加賀を
ご利用下さい

講師

木下真由氏

(ピアサポーターつむぎの会)

病気で視力を失い約10年。

今の視力は、わずかに光が見える程度で
物の形や色の区別はできません。

現在は山中児童センターで臨時職員として
働いています。子どもたちとかわりなが
らプラネタリウムの解説も行っています。

他に、病気や障がいなど様々な理由で
同じ悩みや生きづらさを抱える当事者や
経験者が互いに支え合う「ピアサポート」
の活動に参加しています。

主催/石川いのちの会

後援/石川県・加賀市・加賀市教育委員会・社会福祉法人石川県社会福祉協議会・社会福祉法人加賀市社会福祉協議会・公益社団法人
石川県看護協会・国際ソロブチミスト金沢・北國新聞社・読売新聞北陸支社・生命尊重センター・NPO法人円ブリオ基金センター

ー おなかの赤ちゃんをみんなで迎える石川のまちづくりへー

まもろう！小さな命 つなごう！いのちの縁 つくろう！ 7月13日 「生命尊重の日」



石川いのちの会（旧円ブリオ石川）は、「お腹の赤ちゃんも一人の尊い人間」との思いで、赤ちゃん和妊婦さんを応援する活動を行っています。

かつて私たちもお母さんのお腹の中の赤ちゃん『胎児』でした。その原点を忘れずに、いのちを授かったその時からすべてのいのちを「おめでとう」と温かく迎え、「生まれてくれてありがとう」「産んでくれてありがとう」と喜び合う声がこだまする家庭・社会をめざしています。

（7月13日は、母体保護法が制定された日です）



相談で救える命があります

妊娠 **SOS** ほっとライン

思わぬ妊娠に驚き、一人で葛藤する女性のための匿名相談です。いのちの会のメンバーが窓口となり、それぞれ専門の相談員が支援にあたります。

0120-70-8852

（東京）火・木10:00～16:00

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/embryo>

能登半島地震



震災直後、3人目が授かったことが分かり、無事に出産できるだろうかと不安でしたが、受診し、こんな大変な時なのにしっかり元気に小さな心臓が動いているのを見て、この子はきっと私たちの「希望の光」となってくれると確信しました。被災妊婦34名へ支援。

ネット募金は
こちらから



あなたの1円でお腹の赤ちゃんを応援しよう！

ひと口・1円 円ブリオ基金

皆様の
善意の1円で

全国1,102名

（R7/4.15現在）

の赤ちゃんが

誕生しました。



エンブリオとは、8週までの胎児のこと。8週というと、胎芽から胎児へと呼び方がかわるころ。身長は4cm、重さは1円玉と同じ1g、心臓はしっかりと動き、いつか見るまばゆい光を持っています。その命を助けるために、円ブリオ基金は皆様からひと口1円をいただき、出産費用をサポートしています。

ご家庭などで集まりました円ブリオ基金を当日の講演会にお持ち下さい。新しい募金箱と交換いたします。

令和6年の「第28回いのちの講演会」には39名の方々から104,904口もの支援が寄せられました。（年間457,810口内能登半島地震支援160,193口）ありがとうございます。